

各産業イメージTOP5都道府県

首都圏および関西圏在住者約7,000人を対象に、47都道府県の産業・暮らし・観光のイメージを調査した「47都道府県ブランドパフォーマンス調査」。

このレポートでは、47都道府県全体の「産業イメージTOP5項目」についてそれぞれイメージが高かった上位5都道府県をご紹介します。

観光

| 首都圏在住者 | | 関西圏在住者 | |
|----------|------|----------|------|
| 47都道府県全体 | 40.0 | 47都道府県全体 | 37.8 |
| 1位 京都府 | 78.9 | 1位 京都府 | 70.5 |
| 2位 沖縄県 | 71.2 | 2位 沖縄県 | 67.4 |
| 3位 奈良県 | 62.4 | 3位 北海道 | 62.6 |
| 4位 北海道 | 60.2 | 4位 奈良県 | 57.4 |
| 5位 大阪府 | 54.8 | 5位 大阪府 | 54.5 |

47都道府県全体で最も産業イメージが高かったのは「観光」産業イメージでした。

首都圏在住者・関西圏在住者ともに1位「京都府」、2位「沖縄県」となりました。3位、4位は順位は異なるものの「奈良県」と「北海道」、5位はどちらも「大阪府」となり、TOP5は、首都圏・関西圏で全て同じ道府県でした。TOP5のうち3道府県が「京都府」「奈良県」「大阪府」と関西エリアとなりました。

農業

| 首都圏在住者 | | 関西圏在住者 | |
|----------|------|----------|------|
| 47都道府県全体 | 31.5 | 47都道府県全体 | 32.7 |
| 1位 新潟県 | 64.3 | 1位 新潟県 | 69.4 |
| 2位 青森県 | 60.0 | 2位 秋田県 | 63.9 |
| 3位 秋田県 | 59.3 | 3位 青森県 | 62.6 |
| 4位 北海道 | 57.6 | 4位 北海道 | 60.3 |
| 5位 山形県 | 57.1 | 5位 和歌山県 | 55.8 |

続いて2番目に47都道府県全体の産業イメージが高かったのは「農業」です。

1位になったのは、首都圏・関西圏どちらも「新潟県」でした。日本人になじみの深い食材である米の生産地のイメージが強くてたようです。次いで2位、3位は「青森県」と「秋田県」がランクインし、首都圏では「青森県」が2位、関西圏では「秋田県」が2位となりました。4位は首都圏・関西圏ともに「北海道」で、5位は首都圏が「山形県」、関西圏が「和歌山県」。首都圏・関西圏ともに東北・北海道が上位にランクインする結果となりました。

漁業・水産

| 首都圏在住者 | | 関西圏在住者 | |
|----------|------|----------|------|
| 47都道府県全体 | 27.6 | 47都道府県全体 | 28.8 |
| 1位 北海道 | 67.4 | 1位 北海道 | 62.6 |
| 2位 高知県 | 53.3 | 2位 高知県 | 62.3 |
| 3位 静岡県 | 52.4 | 3位 和歌山県 | 58.4 |
| 4位 青森県 | 52.4 | 4位 青森県 | 51.0 |
| 5位 宮城県 | 51.9 | 5位 三重県 | 49.8 |

3番目に47都道府県全体の産業イメージが高かったのは「漁業・水産」。首都圏・関西圏ともに、1位は「北海道」、2位は「高知県」となりました。3位は首都圏で「静岡県」、関西圏で「和歌山県」と近郊エリアの大きな漁港のある県があがりました。4位は、首都圏・関西圏ともに「青森県」で、5位は首都圏では「宮城県」、関西圏では「三重県」となりました。水揚げ漁港からの流通エリアもイメージに直結している様子がわかります。

食品加工・飲料・酒造業

| 首都圏在住者 | | 関西圏在住者 | |
|----------|------|----------|------|
| 47都道府県全体 | 14.5 | 47都道府県全体 | 13.3 |
| 1位 北海道 | 28.8 | 1位 北海道 | 28.7 |
| 2位 新潟県 | 24.3 | 2位 大阪府 | 25.5 |
| 3位 香川県 | 23.6 | 3位 和歌山県 | 21.9 |
| 4位 鹿児島県 | 22.3 | 4位 鹿児島県 | 21.5 |
| 5位 宮城県 | 21.7 | 5位 京都府 | 20.2 |

4番目に47都道府県全体で産業イメージが高かったのは「食品加工・飲料・酒造業」。

1位は首都圏・関西圏ともに「北海道」。2位以下は、首都圏で「新潟県」、「香川県」、「鹿児島県」、「宮城県」で、関西圏では「大阪府」、「和歌山県」、「鹿児島県」、「京都府」となりました。1位と4位以外、首都圏と関西圏で全く異なる都道府県が並んでいます。首都圏は九州エリアが上位にランクインしているのに対し、関西圏では関西エリアの府県が目立つ結果となっています。

畜産・食肉加工・乳業

| 首都圏在住者 | | 関西圏在住者 | |
|----------|------|----------|------|
| 47都道府県全体 | 13.5 | 47都道府県全体 | 14.2 |
| 1位 北海道 | 61.7 | 1位 北海道 | 61.6 |
| 2位 鹿児島県 | 32.8 | 2位 鹿児島県 | 38.5 |
| 3位 宮崎県 | 27.6 | 3位 宮崎県 | 34.5 |
| 4位 山形県 | 26.4 | 4位 熊本県 | 32.3 |
| 5位 岩手県 | 25.6 | 5位 兵庫県 | 25.8 |

5番目に47都道府県全体で産業イメージが高かったのは「畜産・食肉加工・乳業」です。

首都圏・関西圏ともに、1位は「北海道」、2位は「鹿児島県」、3位は「宮崎県」となりました。4位は首都圏で「山形県」、関西圏で「熊本県」、5位は首都圏で「岩手県」、関西圏で「兵庫県」となりました。「兵庫県」を除いては、北海道・東北と九州が上位を占めています。